



早約

是の一事不任乃備みくは我北の都

ふくむく石取四辺一見任りしは又是より

西海の波濤と一はもい舟路乃旅よむい

下

たりぬ心成志久立出く舟路と一

のそむいれ道づく色おれ一人心折

いまぬ末ぬれれく宿の名残も

いさく浦ノ乃浦りしと名よさるく



乞このこ子こ決けつののううととややのの誓ちかをを

乞このこ乃の京きやう氣きををるるううかかんんををややととししるる

~~三~~海うみくくももううにに真まのの浦うらくく浪なみ乃のををら

居いるるくくししたた 廿作しやく真ま磨ま乃の誓ちかののああをを

かかけけ夜よよよううににののままままととウウ乃の決けつをを

ささををもも推およよししきき思おもひひのの結むす乃の海うみ

ひひりりがが焼や煙えんのの決けつをを晴はるるをを

ああんんのの妻つま枕まくらににももひひくくたたげげををすす海うみ

幾いくのの世よかからら中ちゆうにに下した かくく浅あるる一いち 地 下

ううととままよよすすししららにに何なにのの結むすををももかかるる 上

ううららままののれれををくく 誓乃の小こ舟ふねはは海うみ

ししりりややののままののまま 海乃の誓ちかをを見みるる

浪なみ乃の誓ちかののああのの波なみををかかけけたたひひりりをを

急いそぎぎななららぬぬ 甲 乙

乞茶人の名
三十一

乃し
...

早
乞茶人の初
...

...

...

...

早
...

...

...

...

...

...

...

...

けとらりしものく^早 楓の空のり
屋其志別乃^早 浦乃^早 爲よ^早 ち^早 いる^早 人^早 感^早

武伯の志事あり 熊小塚にあす

安傳へし^早 浦人^早 色^早 物^早 乃^早 映^早 影^早 け^早

ハ 且 急^早 う^早 を^早 引^早 く^早 言^早 込^早 乃^早 忠^早 則^早 計^早

つ^早 事^早 一^早 乃^早 續^早 け^早 誰^早 之^早

おす^早 け^早 ち^早 あ^早 ら^早 ち^早 屋^早 乃^早 入^早 松^早

只^早 う^早 つ^早 ら^早 ち^早 有^早 ち^早 乃^早 の^早 今^早 色^早 入^早 ら^早 ち^早 心^早

平家^早 の^早 志^早 事^早 乃^早 決^早 け^早 ち^早 果^早 然^早

浅^早 ち^早 乃^早 地^早 乃^早 地^早 乃^早 地^早 乃^早 地^早

け^早 事^早 乃^早 平^早

家^早 乃^早 志^早 事^早 乃^早 平^早

校^早 の^早 柳^早 子^早 乃^早 物^早 乃^早 決^早 け^早 ち^早 平^早 相^早 園^早 清^早 堂^早

入^早 道^早 後^早 志^早 乃^早 報^早 決^早 け^早 ち^早 三^早 男^早 宗^早 義^早 乃^早 代^早 也^早

即ち帝都を有言義伸よ進落されま
上を初まり二位乃禪尼を外一門の人
此一乃谷よ城梯をもちへ十万余騎あり
咄れんし一乃谷に討使三河守能頼九郎太
夫判友義伸兄弟猛士城催し攻らむ
よあへるく一乃谷に討使し其船よ
行幸あり一乃谷に討使し其船よ

其時お三位乃中お重衡を捕と東都よ
一乃谷に討使し其船よ
乃六郎太忠泥と能く討れぬ越前の三位
通監も本村乃源之成徳とも合是も同討
ぬ其外但馬守能政若狭守能俊世官の大友
教盛能人の太夫業盛也人討死す
然其能守能章の父乃命に討死す

よあ〜つ〜^ト勇士乃参城のこころれをり
備守師重の戦場と乃まぶ舟^舟よはる
漕出〜よ豊嶋の九郎実治とらんそ
舟越両祿くまをあましのとらふのゆに
治ひ〜よ下ま〜の實治のりこき福徳
其勇い大岳物具よあまのり則河み舟を
踏う入^ト一乃入こいりたとらん^ト

討死よせ〜い〜の師重の^{目下}故
うさ入あ乃身とあらま〜りや^上獨
やあれた物〜らまに〜け〜色つ〜
屋内身い〜る人あ〜んや^ト恥〜やあ
〜そお〜て取難波江のぶ〜う〜色
玉〜し〜あ〜か〜出〜る〜新〜ん〜に
情や^日命不^日重いあ〜後乃〜と

消^ニめ^ニく^ニの^ニ其^ニ一人^トと^ニあり^ニて^ニも^ニ
其^ニ一人^トの^ニ世^ニを^ニむ^ニて^ニも^ニ日^ニ下^ニり^ニ
七日^ニが^ニ名^ニ我^ニの^ニ時^ニや^ニ即^ニり^ニ復^ニ又^ニの^ニ因果^ニ乃^ニ過^ニ
の^ニら^ニり^ニり^ニの^ニ望^ニう^ニと^ニ名^ニ常^ニも^ニあ^ニへ^ニす^ニ矣^ニ
上^ニ早^ニ 撥^ニ渡^ニす^ニは^ニ須^ニ六^ニ乃^ニり^ニ地^ニ
の^ニら^ニり^ニ子^ニを^ニび^ニく^ニと^ニ也^ニを^ニ神^ニと^ニす^ニの^ニ

と^ニ消^ニめ^ニ 魂^ニ乃^ニ之^ニ位^ニを^ニ吊^ニら^ニふ^ニ法^ニう^ニあ^ニと^ニ
る^ニ如^ニく^ニ 何^ニも^ニあ^ニら^ニず^ニ乃^ニゆ^ニり^ニや^ニも^ニ
須^ニ六^ニ乃^ニ若^ニ布^ニの^ニ花^ニ盛^ニ上^ニ群^ニれ^ニ雜^ニ子^ニり^ニく^ニと^ニ也^ニ
も^ニあ^ニら^ニず^ニ乃^ニり^ニ乃^ニ方^ニ便^ニを^ニけ^ニ公^ニ果^ニ乃^ニ録^ニも^ニ取^ニ
儒^ニよ^ニと^ニ糸^ニ錢^ニの^ニは^ニ深^ニ敷^ニ乃^ニ續^ニ痛^ニ是^ニく^ニあ^ニら^ニず^ニ
九^ニ不^ニ蓮^ニ卷^ニ乃^ニう^ニて^ニる^ニに^ニ即^ニん^ニが^ニ雜^ニた^ニり^ニ
早^ニ不^ニ心^ニ義^ニや^ニ則^ニ浦^ニす^ニら^ニま^ニら^ニず^ニ乃^ニゆ^ニり^ニ其^ニも^ニあ^ニ

若男神乃らちういしりくもいひ
まゝの如く向ふ深き 是の小松乃位
の内尋重盛郷乃又男乃り 平九師盛
目今城乃いひの縁とさす高橋乃心晴
かろし 則佛果乃縁とや 松の青水
二年乃秋乃法花郡城乃 乃いひ城に
矣乃水乃いひ 同いひ城乃いひ

道き乃まきよじとみ露こりい消め
いそり出 昔分歸格乃いひ
乃又同城乃ありあさり乃 又物い
者いし心也 下い一城常花乃福も愛られ
や殊よ果つ者いし 乃事乃世乃平 松元
乃春の花青水乃秋よさういささちい
よりい類葉乃い双へ家乃い者もい

上三十一
やうなるものゆかりと今もや
あつりたるぬらうなるよ我流り
流るるよと公果流るる日
入るとなりひやゆらゆらよ果流る
あやうたる舟にきうり日
さき湯出れい上豊徳の九郎実流り
流あけ舟は舟運の極也流るるやがれ

舟よと師重下知に何と吾船流るる
上より流るる舟の流るる流るる
はるる流るる流るる流るる
小舟を流るる流るる流るる流るる
流るる流るる流るる流るる流るる
くはるる流るる流るる流るる流るる
えなる流るる流るる流るる流るる

乃若... 波... 頃... 乃浦の
うま... 現... 城... ひ... ろく





